

# みんな楽しい！みんな分かる！みんなできる！ ユニバーサルデザインの授業を広げるための 校内体制モデル

特別な支援を必要とする児童生徒を含め、全ての児童生徒が「分かった！できた！」という学びの実感を得られるように、全教職員が共通理解してユニバーサルデザインの授業づくりに取り組む校内体制を整えましょう。

校内体制モデルは、県内の学校の取組を参考に作成しました。ユニバーサルデザインのリーフレットと併せて御活用ください。

## 授業ユニバーサルデザインを 実践する目的の共有化



授業ユニバーサルデザインの  
実践を推進する  
キーパーソン

キーパーソンを  
支える仕組

目的を達成する  
ための取組

授業公開や  
授業研究会の実施



## モデルケース1

### —教科の枠を取り外したグループによる研修—

#### 【目的の共有化】

- ・「生徒一人一人が分かる授業づくり」
- ・取組開始時に、全教職員で確認する。
- ・分かる生徒の具体を考える。

#### 【具体的な取組】

- ・授業ユニバーサルデザインの講義
- ・困り感アンケート
- ・支援の検討
- ・共通するルールの検討
- ・特別支援教育コーディネーターのアドバイス

【キーパーソン】  
特別支援教育  
コーディネーター  
研修主任

【支える仕組】  
研修推進委員会

#### 【授業公開等】

- ・授業研究会の実施
- ・一人一授業公開
- ・授業ユニバーサルデザインの視点や個別の支援等を記載した指導案作成

## モデルケース2

### —教科別グループによる研修—

#### 【目的の共有化】

- ・「全生徒が主体的に参加する授業づくり」
- ・年度の早い時期に、全教職員で確認する。
- ・主体的に参加する生徒の具体を考える。

#### 【具体的な取組】

- ・授業ユニバーサルデザインの模擬授業の体験
- ・校内研修方法の確認
- ・生徒への授業アンケート
- ・授業研究テーマの検討
- ・ICT機器の活用を検討

【キーパーソン】  
研修課長  
教務課長

【支える仕組】  
研修課会  
教務課会

#### 【授業公開等】

- ・教科別グループでの授業研究会の実施
- ・授業公開週間の設定
- ・参観シートへの感想の記入
- ・教科別グループでの授業研究会の成果を全教職員で共有